

## アジア開発銀行主催『Asia and the Pacific Transport Forum』 の登壇者募集のご案内

アジア開発銀行(以下、「ADB」)が、5月14日～17日にかけてフィリピンのマニラにて『Asia and the Pacific Transport Forum 2024(以下、「フォーラム」)』を開催します。交通セクターの脱炭素化及び気候変動の影響からの回復をテーマとする今年のフォーラムは、主に、ADBの開発途上加盟国(46か国)の政府関係者・民間企業、学識経験者、ADB専門家らが最大800人規模で集まる大イベントとなる見込みです。

このフォーラムでは、開発途上加盟国向けに日本の持つ経験や技術等を紹介するセッション(以下、「日本セッション」)が設けられる予定であり、日本セッションの登壇者を募集いたします。日本セッションへの登壇を通じ、日本の持つ経験、知見や技術等を開発途上加盟国へ紹介・共有することで、開発途上加盟国の支援に資することに加え、日本企業のビジネスチャンスの創出やネットワークの構築に寄与することが期待されますので、下記を参照のうえ、積極的に申込をご検討いただくと幸いです。

### 記

#### 1. 開催日時・場所

- フォーラム:5月14日(火)～17日(金)
- 日本セッション:5月17日(金) 14:00～15:30 及び 16:00～17:30※
- 場所:ADB本部(6 ADB Avenue, Mandaluyong City 1550, Metro Manila, Philippines)

※別紙は、3月27日時点のタイムスケジュールです。主催者側の都合により、日本セッションの実施についてまだ反映されていませんが、後日反映される予定です。

#### 2. 日本セッションのテーマ等

##### ① グローバルサプライチェーンの脱炭素化

- 貨物の輸送に伴い排出される温室効果ガスの低減に資する取組または技術等(新エネルギーの活用に関するものを含みます)についてご紹介いただきます。開発途上加盟国の意識を啓発し、ADBによるFS・実証試験の実施または開発途上加盟国への融資等に繋がり得る内容が望ましいです。
- 想定される主な登壇企業は、荷主、船会社、ターミナルオペレーター、フォワーダー、運送会社、倉庫会社または総合物流会社もしくはこれら企業へ設備またはサービスを提供する企業等(これらに属さないスタートアップ等も歓迎します)。
- 登壇者数は、日本企業を中心に、日本政府関係者、学識経験者等、4～6名程度を想定しています。

## ② グリーンモビリティ

- 人の移動に伴い排出される温室効果ガスを低減させる取組または技術等(新エネルギーの活用を含みます)についてご紹介いただきます。開発途上加盟国の意識を啓発し、ADB による FS・実証試験の実施または開発途上加盟国への融資等に繋がり得る内容が望ましいです。
- 想定される主な登壇企業は、鉄道、船舶、航空機またはバス等の運営企業もしくはこれら企業へ設備またはサービスを提供する企業等(これらに属さないスタートアップ等も歓迎します)。
- 登壇者は、日本企業を中心に、日本政府関係者、学識経験者等、4~6名程度を想定しています。

## 3. 申込方法・期限

- 登壇をお申込の際は、登壇時に発表される予定の内容を 500 字以内の文章(日本語)でご提出ください。この際、もし参考資料があればそちらも併せてご提出ください(様式自由、日本語)。
- 可能であれば、お申込時点で想定される登壇者の肩書・お名前をご提出ください(日本語および英語)。
- 登壇時に発表される予定の技術・サービスが、既に海外(特にアジア)にて導入された実績がある場合は、その導入実績についてもご提出ください(様式自由、日本語)。なお、導入実績が無くても応募は可能です。技術開発・実証段階であっても、その技術・サービスがこれまでにないソリューションとなり得る場合は積極的にお申込ください。
- 申込期限:4月12日(金)17:00まで  
(4月19日(金)までを目途にご登壇の可否のご連絡を差し上げます)

## 4. 申込・問合せ先

内閣官房海外ビジネス投資支援室 参事官補佐 富田 晃生  
[akio.tomita.s8d@cas.go.jp](mailto:akio.tomita.s8d@cas.go.jp)  
03-3581-5003

## 5. その他参考情報・留意事項等

- このご案内は、日本セッションの登壇者を募集するものです。フォーラムの聴講については、ADB のフォーラム HP から応募可能です。  
<https://adb.eventsair.com/asia-and-the-pacific-transport-forum-2024/>
- 日本セッションの参加費はかかりませんが、旅費・滞在費等は各自でご負担いただきます。
- お申込まいただいた企業の中から、内閣官房及び ADB にて、総合的なバランス(ジェンダーの観点を含む)を考慮して登壇者を決めさせていただきますので予めご了承ください。
- 申込の意向はあるものの、事情により申込期限内のご提出が難しい場合は申込の意向がある旨を申込期限内にご連絡ください。
- フィリピンに現地法人等拠点をお持ちの場合、現地からの登壇も可能ですので併せてご検討ください。
- フォーラムに関する最新情報は、ADB のフォーラム HP をご確認ください。

以上